

2018年 あじさいまつり俳句優秀作品 榎本 達 選

特選

紫陽花のささめき聴かな雨もよひ 多摩市 小林 節子

評 紫陽花のひそひそ話が聴きたいなと童話のような世界が描かれました。

青水無月膝触れ合ひて茶を服す 国立市 加藤美代子

評 単に水無月でなく「青水無月」がつかわれて下の喫茶の表現をより引き立てているように感じます。

うるほうて命きらきら七変化 府中市 高柳 玲子

評 湿気を得て紫陽花は精彩を放ちます。それを生き生きと表現されたように思われます。

幾重にも別かるる道や濃紫陽花 狛江市 岩野 記代

評 人生の道程とも重ね合わせられ、感慨の籠った句になっているのではと思われました。「濃紫陽花」も効いていて。

日の翳^{かげ}を重ね紫陽花褪せにけり 府中市 福江 洽一

評 紫陽花も早く咲き終わりましたので、「褪せ」てゆく姿がよく見られました。「日の翳を重ね」で時間が表現されたようです。

佳作

あぢさゐや多摩の横山高曇 三鷹市 田山 光起

空と地のあはひに浮ぶ合歓の花 府中市 小林美智恵

青鷺のゆつたり渡る雨後の空 府中市 芝 喜久子

あぢさゐや明治の薬舗蔵造り 川崎市 藤原 幸子

あぢさゐのはや錆び色や旧校舎 府中市 山田 節子

幸せに暮らせと便り濃紫陽花 府中市 村田のぼる

紫陽花に水音空に白き雲 青梅市 菊地 洋子

陰に咲き陰に明るき額の花 府中市 保坂 俱孝

紫陽花や移築民家の土間に風 東松山市 伊藤 葉

水溢るる地球思へり濃紫陽花 小金井市 高木 美恵

(敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同)

【榎本 達】 昭和二三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。俳人協会会員。